



岩淵小 学校だより



令和5年5月1日
5月号
北区立岩淵小学校
校長 荒木克之

「LOOK UP」

校長 荒木克之

爽やかな5月の陽気の中で、「花の岩淵」にふさわしく、本校の校庭で藤の花やバラが咲いています。暑い日も多くなりましたが、校庭では子供たちが元気よく外遊びをしています。生命力に満ちた季節を感じ、私もエネルギーをもらっています。

岩淵小学校にやってきて1ヶ月が経ちました。ほぼ毎日、休み時間や授業中に、散歩がてら、子供たちの様子を観察して歩いています。のんびり歩いていると、子供たちのよさや頑張りを見つけることが出来ます。廊下ですれ違うと、元気なあいさつをしてくれる子。授業中にまっすぐに手を上げて、進んで発言をしている子。お互いのノートを見合いながら、優しく教えてあげる子。友達が校庭に忘れてしまった水筒を届けてくれていた子。休み時間に、上級生と下級生と一緒にドッジボールをしている姿。転んでしまって泣いている子に、優しく声をかける上級生。一つ一つは小さなことに見えますが、子供たちのよさを見つけるたびに嬉しい気持ちになります。そして、この輪が広がっていくといいなと感じます。

タイトルに書いた「look up (ルックアップ)」という言葉。子供たちに、校長室からほぼ毎朝届けている、お手紙の題名です。この言葉にはいくつかの意味があって、「見上げる」という意味や「元気を出す」という意味があります。子供たちが、今の自分たちが出来るところの少し上を目指して、元気いっぱいチャレンジする、そんな姿を見つけないかという想いを込めました。

そして「look up to」という表現には「尊敬する」という意味があります。お互いのよさを見つけ合い、尊重し合う姿。「岩淵小の合言葉」の中の1つ「わたしもあなたの大切」に、ぴったりな言葉でもあります。

5月に入ると、学習も各種行事も増えてきて、子供たちの活躍の場がますます増えてきます。これからも、たくさんの子供たちのよさに目を向けて、認め、励まし、笑顔のあふれる学校にしていきたいと思えます。ぜひご家庭でも、お子さん方と一緒に、1日にあったよかったことを振り返ってみてください。